

〈国際商事調停セミナー〉
国際商事調停のすすめ

国際商事仲裁は、国際的な商事紛争を解決する手段としては、各国における裁判と比べて、外国における承認・執行の容易性、公平性等の観点から、広く利用されております。しかしながら、仲裁は、裁判に比べて、迅速であり、その結果、費用もかからないと従来言われてきましたが、複雑な国際商事紛争における国際商事仲裁は、時間もかかり、費用もかかるのが実態のようです。

そこで、このような紛争を解決する手段として、国際商事調停が注目を浴びてきております。日本で最も実績のある国際商事仲裁機関である一般社団法人日本商事仲裁協会（JCAA）も、2009年1月1日から、国際商事調停規則を施行し、国際商事調停も取り扱うようになり、2014年2月1日から施行した新しい商事仲裁規則においては、仲裁から、仲裁人とは別の調停人による調停への手続きも規定されるようになりました。

この度、国際商事調停についての経験を有する手塚裕之弁護士及び茂木鉄平弁護士から、国際商事調停の実務及び留意点についてご講演いただくとともに、同じく国際商事調停の経験を有する井垣太介弁護士及び日本商事仲裁協会理事・大阪事務所長の大貫雅晴氏も参加いただくパネルディスカッションで、国際商事調停の実務をさらに深く掘り下げます。

関係者多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

〈と き〉	2015年12月2日（水）15：00～17：00
〈と ころ〉	大阪弁護士会館 201・202号会議室
〈参加料〉	無 料
〈定 員〉	100名（先着順）
〈主 催〉	日本仲裁人協会関西支部、日本商事仲裁協会大阪事務所
〈共 催〉	大阪商工会議所

【プログラム】

第1部 講演 （15：00～15：50）

テーマ：「国際商事調停の実務—海外での mediation と日本の国際商事調停」

講 師：手塚 裕之（弁護士、西村あさひ法律事務所 パートナー）

テーマ：「国際調停手続を有効に活用するための留意点および国内アドホック調停の可能性について」

講 師：茂木 鉄平（弁護士、弁護士法人大江橋法律事務所 パートナー）

小休憩 （15：50～16：00）

第2部 パネルディスカッション （16：00～17：00）

テーマ：「国際商事調停のすすめ」

パネリスト：手塚 裕之

茂木 鉄平

大貫 雅晴（日本商事仲裁協会 理事・大阪事務所長）

井垣 太介（弁護士、西村あさひ法律事務所、法人社員）

コーディネーター：小林 和弘（弁護士、弁護士法人大江橋法律事務所 パートナー）

質疑応答

注・入室時、退室時の2回、出席登録をして頂きます（図書利用カードをご持参ください）。

・開始15分以降の入場、終了予定時刻前の退場（ただし、研修が終了予定時刻前に終了した場合は除く）は、受講としてカウントされませんのでご注意ください。

下記にご記入の上、FAXまたは e-mail でお申し込みください。日本商事仲裁協会HP(www.jcaa.or.jp)からもお申し込みいただけます。

「国際商事調停のすすめ」 セミナー参加申込書

申込先：日本商事仲裁協会 大阪事務所 行

FAX: (06) 6946-8865 / e-mail: osaka@jcaa.or.jp
TEL: (06) 6944-6164 担当：小川

会社・事務所名： _____ TEL: _____ FAX: _____

住 所： _____ E-mail : _____

所 属 (役 職)	ふ り が な 参 加 者 名

【ご記入頂いた情報は、当日の参加者名簿に掲載するほか、主催者からの各種連絡・情報提供以外の目的には利用しません。】